



発行番号：第07A0609号

発行日：平成19年 6月25日

品質性能試験報告書

依頼者 株式会社 栄 住 産 業

代表取締役 宇 都 正 行 様

福岡県福岡市東区原田3丁目5番6号

試験名称 バルコニー防水工法の性能試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

財団法人 建材試験

中央試験所長 勝 野

埼玉県草加市稲荷5丁目



品質性能試験報告書

試験名称	バルコニー防水工法の性能試験
依頼者	株式会社栄住産業
試験項目	水密性
試験体	<p>商品名：スカイプロムナード</p> <p>材 料：（表面材）塩ビ鋼板 厚さ 0.65mm （結露防止材）発泡ポリエチレンシート 厚さ 2.0mm （下地材）構造用合板 厚さ 12mm 二重張</p> <p>試験体寸法：2079mm×2079mm×600</p> <p>試験体図：図-1, 図-2 及び写真-1</p>
試験方法	<p>試験は、JIS A 1414 [建築用構成材（パネル）及びその構成部分の性能試験方法] に準拠し、水密性試験を行った。</p> <p>装置は図-3 に示す動風圧試験装置を使用し、図-4 に示す加圧プロセスで加圧しながら試験体全体に水を噴霧した時の試験体を通り過ぎてきた漏水の有無及び状況を観察した。</p> <p>床面勾配は 1/100 とした。</p>
試験結果	<p>平均圧力 1600Pa まで漏水は認められなかった。</p> <p>水密性試験結果を表-1 に示す。</p>
試験期間	平成 19 年 6 月 7 日
担当者	<p>環境グループ</p> <p>試験監督者 藤 本 哲 夫 試験責任者 和 田 暢 治 試験実施者 松 本 知 大 松 本 智 史</p>
試験場所	中央試験所

単位：mm

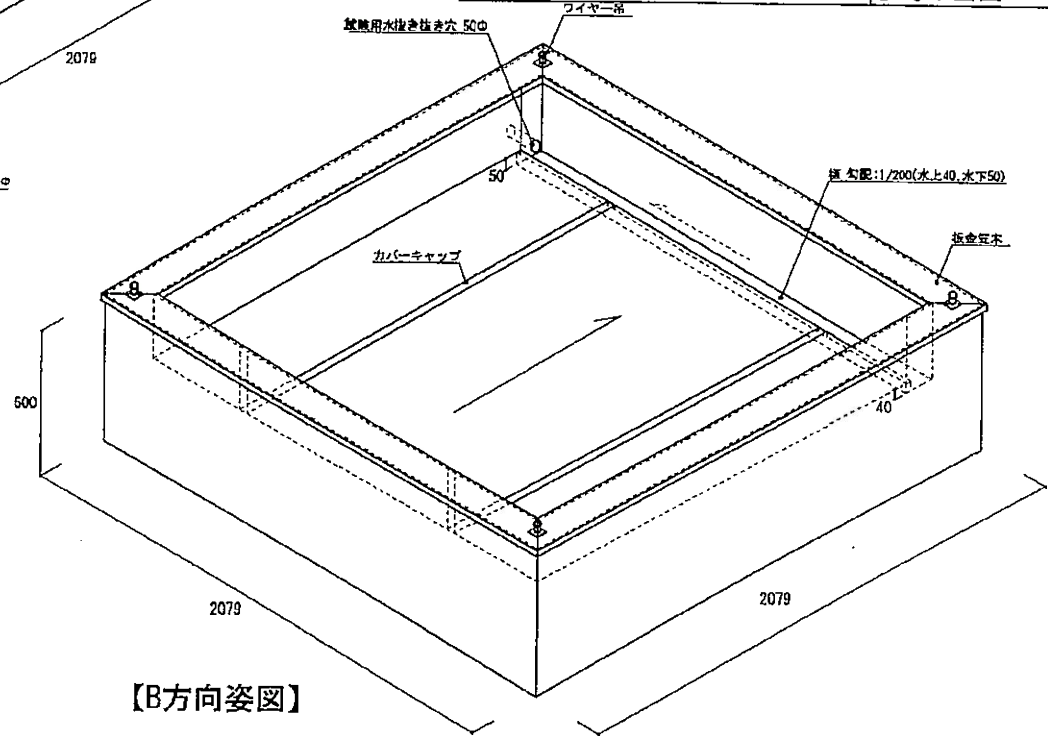
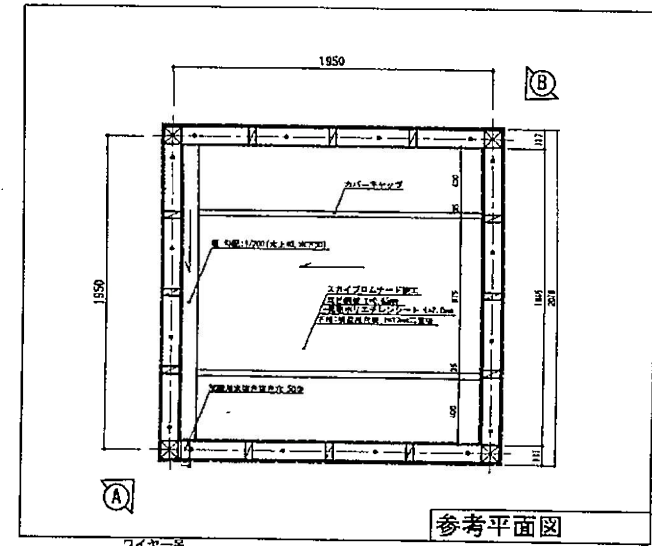
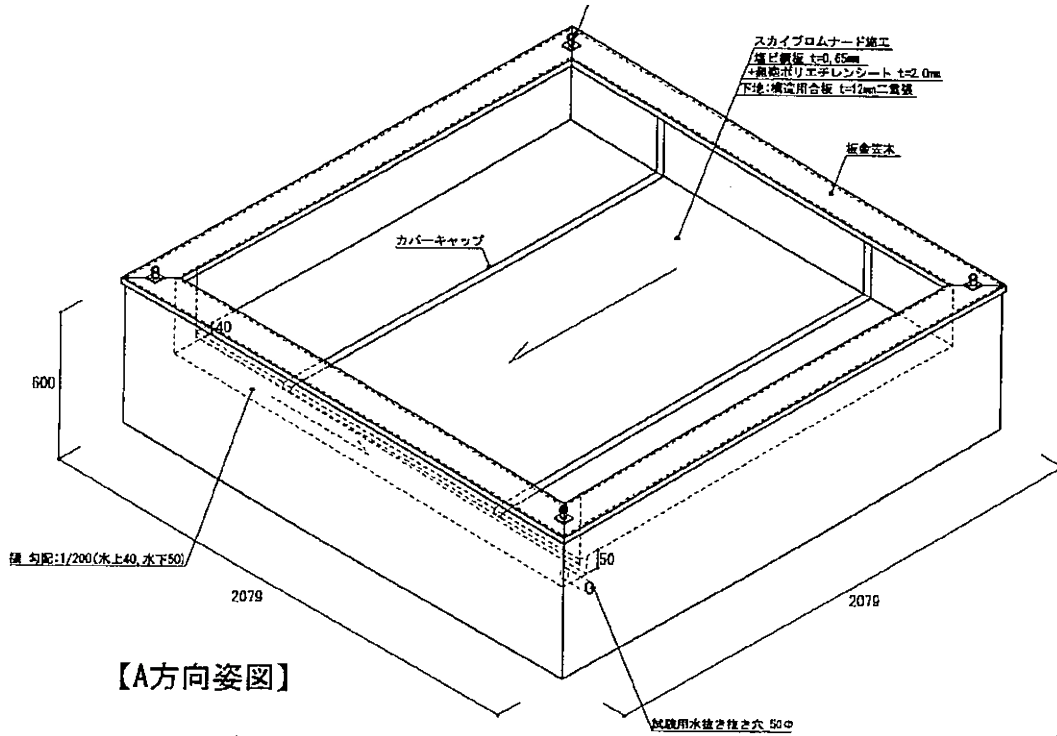


図-1 試験体

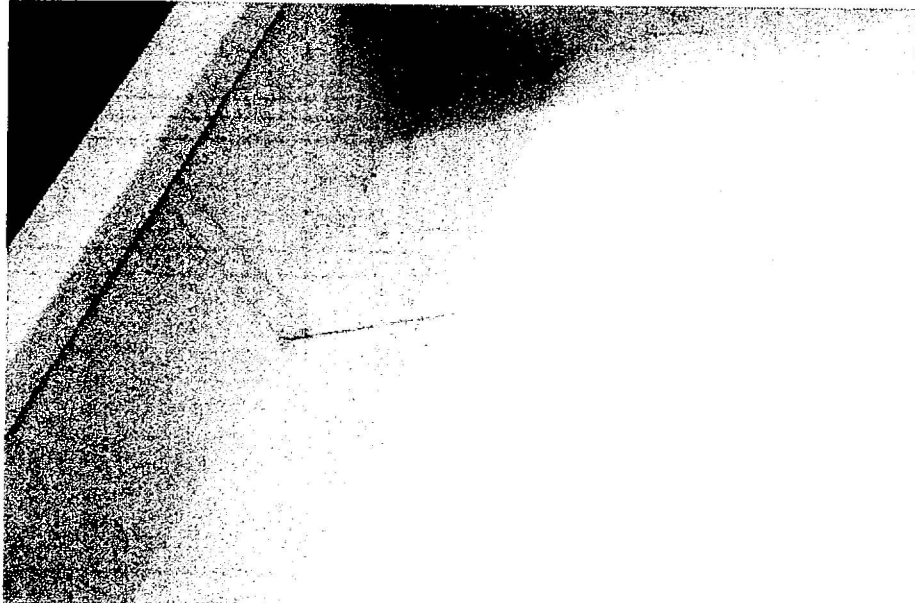
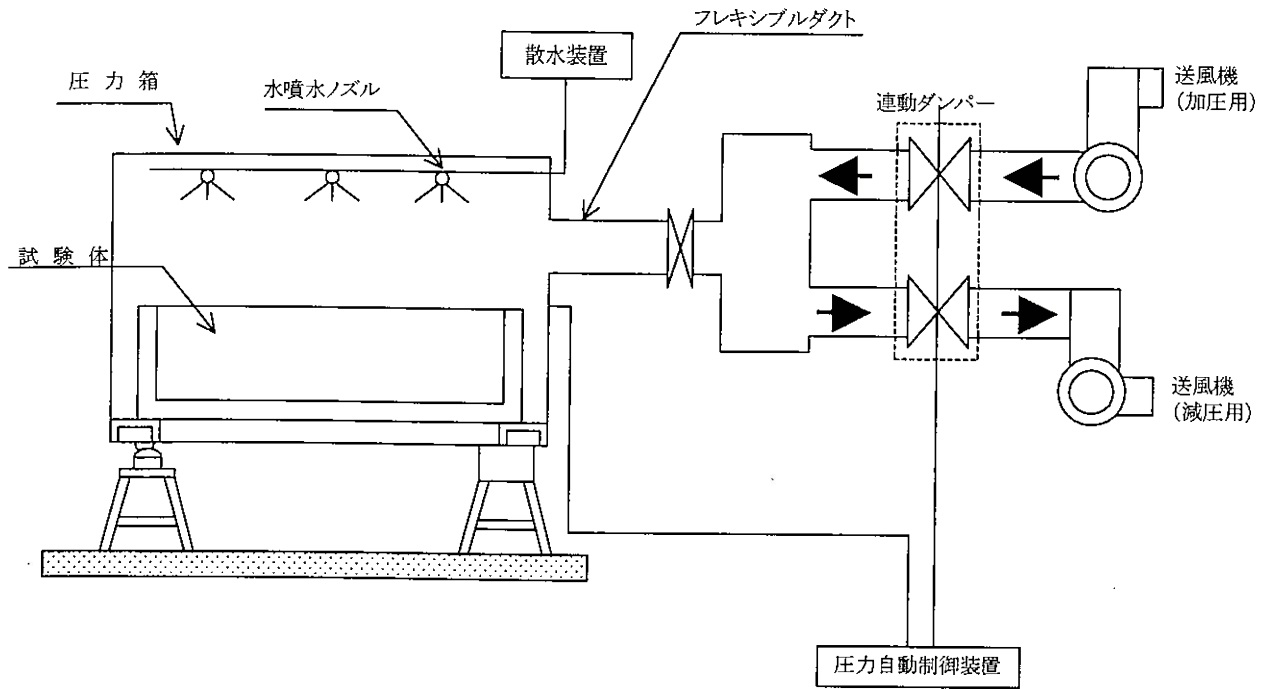
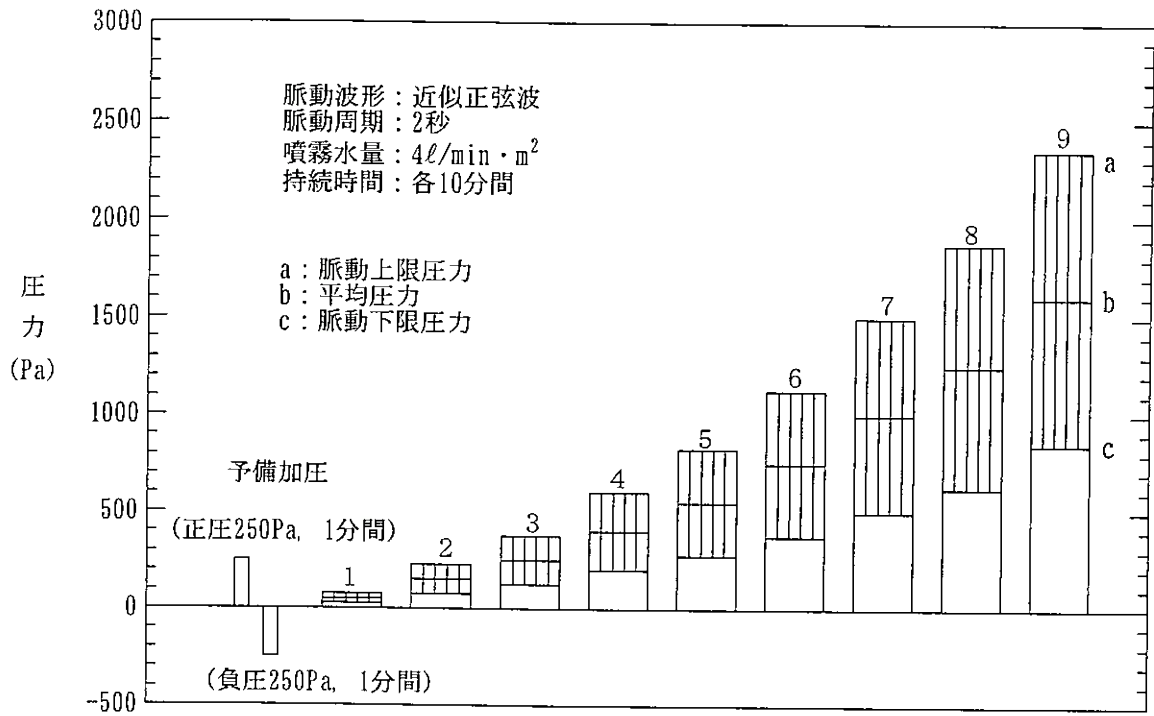


写真-1 試験体 (カバーキャップ部)



仕様	最大圧力 : 9800 Pa 脈動最大振幅 : 1470 Pa 脈動周期 : 2 sec~6 sec 散水量 : 2~4 l / (min・㎡)
装置及び試験方法	<ul style="list-style-type: none"> ・動風圧試験装置は、圧力箱、送風機、圧力調節器、圧力測定器などから構成されている。本装置は、試験体を圧力箱に取り付け、所定の屋根勾配に設定して、送風機によって発生させた風圧を、自動制御で試験体に加える。 ・水密性試験は、圧力の载荷と同時に水噴霧ノズルから試験体全体に水を噴霧し試験体の室内側への漏水状況を観察した。 ・圧力は室外側からの加圧（圧力箱内を加圧）を正圧、室内側からの加圧（圧力箱内を減圧）を負圧とした。

図-3 動風圧試験装置



(単位：Pa)

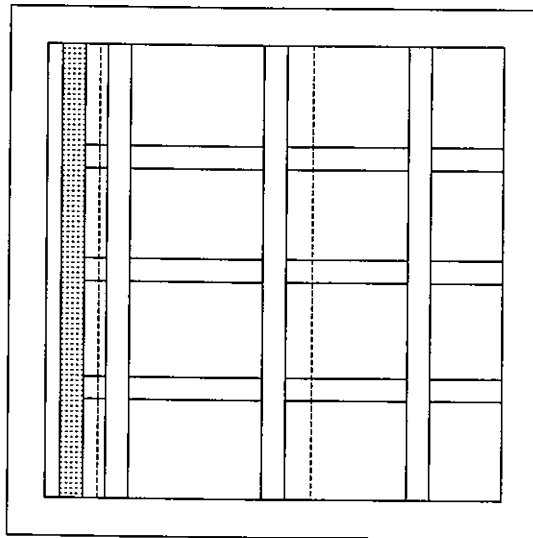
ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9
脈動上限圧力 (a)	75	225	375	600	825	1125	1500	1875	2350
平均圧力 (b)	50	150	250	400	550	750	1000	1250	1600
脈動下限圧力 (c)	25	75	125	200	275	375	500	625	850

図-4 水密性試験加圧プロセス

表-1 水密性試験結果

加圧方法	継続時間	噴霧水量	床面勾配	試験日
脈動圧	10 min	4 l/min・m ²	1/100	平成19年6月7日
平均圧力 (Pa)	漏水状況			
50	漏水なし			
150	漏水なし			
250	漏水なし			
400	漏水なし			
550	漏水なし			
750	漏水なし			
1000	漏水なし			
1250	漏水なし			
1600	漏水なし			

漏水位置 (内観図)



(内観図)

記 号	△	にじみ出し : 水が滲み, 室内側表面が濡れている状態
	○	泡立ち : 空気漏れがあり, それが水と一緒にになって室内側で気泡となる状態
	☒	流れ出し : 室内側に水が定期的に流れ落ちる状態
	⊙	しぶき : たまった水が空気の漏れと一緒に水滴となって飛散する状態
	⊗	吹き出し : 空気と水と一緒に飛散する状態